御代田町の道路が新しくなっています

秋風が吹き、道路沿いの木も色付きはじめました。今年度から、年間3億円の町単独改良事業予算を確保し、町内に張り巡らされたいわゆる「生活道路」の改良を進めており、実施状況を定期的にお知らせしています。

今後も工事期間中はご不便をおかけしますが、引き続きご理解、ご協力をお願いします。

今年度整備した町道の例をご紹介します（第3回）

●町道雪窓平和台線　道路改良工事(平和台地区)　幅員4.5m　延長310.0m

工事前

完成後

●町道馬瀬口蓬原線　道路改良工事(馬瀬口地区)　幅員4.05m　延長200.0m

工事前

完成後

いずれの路線も舗装を新しくしたことで、道路のでこぼこがなくなり、歩行者の方が歩きやすく、車の走行もしやすくなりました

～ 佐和子さん女性活躍を語る ～

阿川佐和子さん講演会

11月18日（金） 午後6時30分～8時

場所：エコールみよた　あつもりホール

対象：300名 町内在住者

入場料 無料 ただし整理券が必要です

開催趣旨

町と社会福祉協議会では内閣府の地域女性活躍推進交付金を活用し、さまざまな困難に直面している女性の課題解決へ伴走支援する「つながりサポート事業」を実施しています。本講演会はその一環です。

講演の内容

佐和子さんのご尊父阿川弘之氏は男尊女卑の考えを持ち、子供の権利は認めない父親であったようです。 このような家庭環境で育った佐和子さんですが、現在ひときわ輝いて活躍しています。このたび、佐和子さんの生い立ちから現在活躍する芸能界等の社会を通じて女性活躍や男女共同参画について感じるところを講演していただきます。

整理券はハートピアみよたで10月29日（土）午前9時から配布を開始します。

整理券はおひとり様2枚までとなります。

問い合わせ先　御代田町社会福祉協議会（32）1100

【おとな公民館 ～まなびを楽しもう～】

「これだけは知っておきたい 痛みの予防法」

身体の痛みに焦点を当てた講座を開催します。痛みの原因や改善するための体操を学びます。身体の構造を知ることで、痛みの予防にもつながります。

いつもがんばっている自分の身体について、改めて知ってみてはいかがでしょうか。大勢の方のご参加をお待ちしています。

講師　みよた接骨院 コンディショニングセンター 院長　横山　俊英 氏

日時　1回目　11月18日（金）　2回目　12月16日（金）　両日とも午後1時30分～3時

※どちらか1回の参加も可能です。

場所　エコールみよた大会議室

参加費　無料

定員　20名

申込方法　生涯学習係へ電話で申し込んでください。

申込期限　1回目　11月15日（火）　2回目　12月13日（火）

申し込み・問い合わせ先　教育委員会生涯学習係（32）2770

町長コラム Vol.31

このコーナーでは毎号、小園町長が町民の皆さんに届けたいメッセージを綴ります。

コロナ禍の文化振興

エコールみよたでは月に一度、土曜日の午後に、エントランスの空間を利用してサロンコンサートを開催しています。コロナ禍の前と比べて、来場者が大きく増えていることを実感しています。長い間、お出かけして音楽を楽しむことができていなかったことが影響しているのだろうと思います。演奏のジャンルはさまざまですが、毎月皆さんが笑顔で帰られるのが印象的です。

エコールといえば、町民文化の祭典「きなんしまつり」が3年ぶりの開催となります。28日（金）～30日（日）が総合文化展、11月5日（土）が18組による芸能発表会です。芸能発表会は3年前よりもコンパクトに開催されるようですが、何とか開催できる方向で準備が進んでいることを喜ばしく思います。

ドイツのメルケル前首相は、一昨年の5月に早くも「芸術支援は優先順位の一番上だ」と演説し話題を集めました。生きるか死ぬかの闘いの中で、日本では当初、芸術振興についての議論が必ずしも活発ではなかった記憶がありますが、人は衣食住だけで生きていけるわけではなく、重要な視点を提示されたと思います。そして、例えば今年7月から9月にかけて開催した「浅間国際フォトフェスティバル」においても、コロナ禍の芸術家支援に関する助成金の仕組みを活用させていただき、展示を充実させることができました。

町民文化を守り、発展させていくことは、生き生きとした暮らしにぜひとも必要なことです。ウィズコロナの文化振興に向けて、町民の皆さんからもご意見をいただければ幸いです。

心理師 Vol.21

Shinrishi

「職業ランキング」

岡本直人

Okamoto Naoto

町の公認心理師・臨床心理士、岡本です。

突然ですが、最新の人気職業ランキングを発表します（注1）。

第1位YouTuber、第2位プロスポーツ選手、第3位警察官、第4位イラストレーター、そして栄えある第5位は何と…臨床心理士でした!!

公認心理師ではなく臨床心理士の名称のみとなっているのは、まだ情報が更新されていないからだと思われますが、いずれにせよ心理職が上位にランキングしているのは意外な結果でした（もしかして結構な人気職!?）。

前置きが長くなりましたが、今回、人気職業ランキングを調べたのにはきっかけがあります。それは先日、児童から「心理のお仕事について知りたい」という相談（インタビュー？）があったからでした。かれこれ十数年以上、心理の仕事をしていますが、このような内容で面接を実施するのは初めてであり、普段の相談や支援会議よりも緊張してしまいました。基本的な業務内容や資格取得までの一般的なルートの説明に加えて、1ヵ月500円生活の貧乏下積み話や「ここがツラいよ心理職」といった裏側エピソードなど、こちらも楽しみながら、お話させて頂きました（はたして参考になったかどうかはわかりませんが…）。

悩みや困りごとに限らず、このような職業インタビューも喜んで引き受けます。心理の仕事や資格について知りたい方、岡本がどのように1ヵ月数百円の食費で乗り切ったのかを参考にしたい方などいましたら、ぜひご連絡ください。

注1：株式会社トップアスリート（2022）、「人気職業ランキング（2022年9月）」、13歳のハローワーク公式サイト、https://www.13hw.com/jobapps/ranking.html（2022年10月17日閲覧）

問い合わせ先　教育委員会学校教育係（32）9100